

平成25年度 かつらぎ町の財務書類(普通会計)

平成26年3月31日現在

〔貸借対照表〕

資産の部	金額 (千円)	住民一人 当たり額 (円)	負債の部	金額 (千円)	住民一人 当たり額 (円)
1 公共資産	59,671,767	3,289,694	1 固定負債	15,604,675	860,283
(1)土地、建物等	59,614,805	3,286,554	(1)普通会計地方債	13,265,256	731,311
(2)売却可能資産	56,962	3,140	(2)長期未払金計	30,246	1,667
			(3)退職手当引当金	2,309,173	127,304
2 投資等	1,800,763	99,276	2 流動負債	1,445,154	79,671
(1)投資及び出資金	20,463	1,128	(1)翌年度償還予定地方債	1,346,691	74,243
(2)貸付金	10,269	566	(2)未払金	16,042	884
(2)基金等	1,607,815	88,639	(3)賞与引当金	82,421	4,544
(4)長期延滞債権	223,602	12,327			
(5)回収不能見込額	61,386	3,384			
3 流動資産	1,744,404	96,169			
(1)資金	1,724,093	95,049			
(2)未収金	20,311	1,120			
			負債合計	17,049,829	939,954
			純資産の部		
			純資産合計	46,167,105	2,545,185
資産合計	63,216,934	3,485,139	負債及び純資産合計	63,216,934	3,485,139

町が、どのような資産を保有しているのかと、その資産がどのような財源で賄われてきたかを、対照表示したものです

将来の世代に残る財産の金額です。

将来の世代が負担する金額です。

これまでの世代が負担した金額です。

貸借対照表の純資産が、1年間でどのように変動したかを表しています。

〔行政コスト計算書〕

項目	金額 (千円)	住民一人 当たり額 (円)
経常費用	8,987,660	495,488
1 人にかかるコスト	1,722,708	94,973
(1)人件費	1,371,361	75,603
(2)退職手当引当金繰入	268,926	14,826
(3)賞与引当金繰入	82,421	4,544
2 物にかかるコスト	3,523,101	194,228
(1)物件費	1,593,292	87,838
(2)維持補修費	32,657	1,800
(3)減価償却費	1,897,152	104,590
3 移転支出的なコスト	3,538,546	195,079
(1)社会保障給付	734,780	40,508
(2)補助金等	1,374,390	75,770
(3)他会計等への支出額	1,268,185	69,915
(4)他団体への公共資産整備補助金等	161,191	8,886
4 その他のコスト	203,305	11,208
(1)支払利息	180,044	9,926
(2)回収不能見込計上額	947	52
(3)その他行政コスト	22,314	1,230
経常収益	267,022	14,721
使用料・手数料・分担金・負担金・保険料等	267,022	14,721
差引純経常行政コスト	8,720,638	480,767

資産の形成に結びつかない経常的な行政サービスに係る費用(行政コスト)と、その行政サービスに対する使用料・手数料などの収入を示したものです。

〔純資産変動計算書〕

項目	金額 (千円)	住民一人 当たり額 (円)
期首純資産残高	47,804,498	2,635,454
純経常行政コスト	8,720,638	480,767
一般財源(地方税・地方交付税等)	5,601,278	308,798
補助金等受入	1,486,849	81,970
臨時損益	4,593	253
資産評価替え・無償受入	289	16
期末純資産残高	46,167,105	2,545,185

〔資金収支計算書〕

項目	金額 (千円)	住民一人 当たり額 (円)
1 経常的収支	3,101,234	170,971
2 公共資産整備収支	520,294	28,684
3 投資・財務的収支	2,663,025	146,812
当期収支	82,085	4,525
期首資金残高	1,806,178	99,574
期末資金残高	1,724,093	95,049

現金等の収支の流れを表したものです。

この表は総務省方式改訂モデルに基づく様子を簡略化したものです。